

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	保健対策推進事業	担当課	保健課
細分化した事業名			

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	誰もが安心して暮らせるまちづくり	
	政策	健康な暮らしを守る保健・医療の充実	
	施策	健康づくりの推進	
関連する個別計画等	韮崎市食育推進計画	根拠条例等	健康増進法、食育基本法

2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	核家族化などライフスタイルの変化による孤食、偏食等を要因とした生活習慣病の抑制等を目的とする、「食育」による健全な生活、健康の確保を推進
事業の手段	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進委員会との連携 ・関係部署との連携による食育の推進 ・食生活改善推進員養成講習会の実施 ・各種教室（相談）での食生活の指導 ・食育推進計画の策定・推進
事業の対象	全市民

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	3,767	634	5,990
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	3,767	634	5,990
B	担当職員数(職員E) (人)	0.33	0.29	0.45
C	人件費(平均人件費×E) (千円)	2,250	1,939	2,921
D	総事業費(A+C) (千円)	6,017	2,573	8,911
主な事業費用の説明	各町への地域食育実習教室開催運営委託料、食育推進計画業務委託料			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 地域食育実習教室	開催回数(回)	11	11	11
	2 食生活改善推進員養成講習会	開催回数(回)		6	
	3 食育推進委員会 食育推進計画策定ワーキンググループ	開催回数(回) 開催回数(回)			4 4
妥当性		<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない			
上記活動指標と妥当性の説明	1	各種教室で食に関する指導及び食生活改善推進員主催の地域食育実習教室の事業支援を行う。			
	2	地域で食を通しての健康づくりを推進していくための知識と技術を習得し、普及していくための推進役となる食生活改善推進員を養成する。			
	3	第1次食育推進計画(平成21年度～平成25年度)策定から5年が経過し、食習慣等に関する課題を踏まえ、第2次食育推進計画(平成26年度～平成30年度)の策定を行った。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値			
			23年度	24年度	25年度	
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	地域食育実習教室	参加者数(人)	481	358	245
	2	食生活改善推進員養成講習会。 (食生活改善推進員)	参加者数(人) 累計数(人)		16	170
	3	食育推進委員会 食育推進計画策定WG	開催回数(回) 開催回数(回)			4 4
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input checked="" type="checkbox"/> C 上がっていない				
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	実習教室の参加者が集まりにくい、地域で取り組むことで、広く食育が浸透する。				
	2	食生活改善推進員は着実に養成できているが、高齢化に伴い食生活改善推進員会を退会する動きもみられ、全体数としての増減に変化がない。				
	3	委員会及びワーキンググループを開催し、アンケートを基に関係各所からの意見を集約し、計画策定を行った。				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input checked="" type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)
	26年度の改善計画(今後の事業展開説明) ・食生活改善推進員養成講習会の開催周知を徹底し、推進員数を増員する。 ・広報やホームページ、フェイスブックに食育活動の情報を随時掲載する。 ・年4回、食生活改善推進員が発行する食育新聞を全戸へ配布し知名度を高める。 ・地域食育実習の内容の充実、また周知方法の工夫を行い、幅広い方への情報発信をする。 ・食生活改善推進員の技量を高めるため、勉強会を開催し、より効果的な食育を目指していく。
過去の改善経過	平成21年3月 韮崎市食育推進計画策定(平成21年~25年度) 平成26年3月 韮崎市食育推進計画策定(平成26年~30年度)
課長所見	「食」に関する知識の普及・啓発の推進は、地域の第一線で実践する食生活推進員に拠るところが大なるものがある。因って、充足率が低調な状態が続く推進員の養成は、今後も計画的に実施していく。また、第2次食育推進計画(平成26年度~平成30年度)を関係機関の相互協力の下、着実に推進をしていく。